

行政事業レビューシート (国土交通省)						
予算事業名	観光連絡調整経費	事業開始年度	平成18年度	作成責任者		
担当部局庁	観光庁	担当課室	参事官(観光経済担当)	参事官 矢ヶ崎 紀子		
会計区分	一般会計	上位政策	観光立国の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	観光立国推進基本法第8条	関係する計画、 通知等	観光立国推進基本計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	観光の状況及び政府が観光立国の実現に関して講じた施策並びに観光の状況を考慮して講じようとする施策を明らかにした文書を国会に提出するため、観光立国推進基本法(平成18年法律第117号)第8条第1項及び第2項の規定に基づき、年次報告書として観光白書(平成20年度観光の状況、平成21年度観光施策及びSGMLデータ)の作成を行うこと。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	「観光白書」(平成20年度観光の状況、平成21年度観光施策から構成)について、国土交通省が提供する原稿から、グラフ・図表等を交えてデザインし、構成についての色彩、バランス等の工夫を施した上で、印刷(交通政策審議会観光分科会、国会等への提出に使用)、SGMLデータの作成を行う。					
実施状況	「平成20年度観光の状況及び平成21年度観光施策」として国会に報告を行った。さらに、SGML化したデータは観光庁ホームページに全文を公開した。我が国の観光行政に関する基礎資料として広く利用されている。また、内容についてより多くの方にご理解いただくため、地域での説明会、講演等を実施した。 説明会:2回、講演会:5回程度(例年)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	12	10	10	9	9
	執行額	9	9	9		
	執行率	75.0%	90.0%	90.0%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・ 用途の把握 水準・ 状況	支出先については、前年度までの事業の検証結果や分析結果を踏まえ作成された事業方針・事業計画に従って、観光庁が企画競争を実施し、民間事業者の選定を行っており、観光庁において、自ら直接契約している相手方から報告書を提出させることにより事業実施内容を把握している。				
	見直しの 余地	契約情報について事前公示等の周知期間を十分に置いた上、民間事業者等の競争促進を通じて効果的な事業実施に向けた措置を講じているところであり、今後ともより効率的・効果的な予算の執行を進めることとしている。				
予算 監視 の 効率 化	【一部改善】 予算執行効率化の観点から調達手法の改善(競争入札の導入、一社応札の抑制の取組等)を図るべき。					
補 記	【予算科目】 (組織)観光庁 222観光振興費					
	95 観光振興に必要な経費	(21年度予算額)	(21年度決算見込み額)			
	95016-2129-06 諸謝金	0百万円	-			
	95016-2122-08 職員旅費	0百万円	0百万円			
	95016-2123-09 観光振興調査費	9百万円	9百万円			

観光庁
9百万円

観光立国推進基本法に基づいた、国会報告
のための観光白書作成



【企画競争・請負】

A. (株)コミュニカ
9百万円

平成21年版観光白書に係るデザイン
並びに印刷・製本及びデータ作成に関
する業務

職員旅費
0百万円

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(株)コミュニカ			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	観光白書作成に係る印刷・製本、 発送等	6			
人件費	観光白書作成に係る人件費	3			
計		9	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0